

第9回 けん玉道関西グランプリ2011 大会要項

- 目的 けん玉界の頂点「第33回全日本けん玉道選手権大会」に向けて、関西のグランプリを決定し、全日本選手権大会に向けての課題を明確にし、けん玉の技術向上と精神力を鍛え、個々の課題を明確にする
- 参加資格 関西地区在住、小学5・6年生以上のけん玉愛好者で、三段以上の実力を持ち、将来の「全日本選手権大会」を目指そうとする人ならだれでも参加可能。

《試合方式説明》

- ・ 日本けん玉協会認定段位を持たないものについては、事前に実力検査を行ない、初段以上の実力を認められた場合、大会に参加できる。
- ・ 予選は大会選技①～⑫の12種目2回制の計24点満点で行う
- ・ 予選得点順に、事前に決定された決勝トーナメント枠に入り行う
- ・ けん玉は、日本けん玉協会の公認けん玉（新さくら、新富士、TK16Master、夢元、大空）を使用すること

《けん玉検査》

- ・ 日本けん玉協会「規程集」を参照下さい。
- ・ 使用けん玉は、できるだけ新品の品質を保持しなければならない。
- ・ 玉の穴は、原型を保持している。
- ・ けん玉にキズ、破損、再塗装、修理、加工等がある物は使用できません。
- ・ その他、使用けん玉の試技の成否に影響すると判断される、キズ、カケ、破損等は、審判団で協議し使用の許可を決定する。

《予選・得点制競技》

- ・ 予選開始前にけん玉検査を行ない、合格したけん玉を使用する。
- ・ 第一次予選のみで、二次予選（敗者復活戦）は行わない。
- ・ 大会選技①～⑫の12種目を2回ずつ行う
- ・ 各試技1回の成功につき、1点とする（合計24点満点）
- ・ 各試技は主審の「はじめ」の合図を聞いてから15秒以内に開始し「それまで」の合図（「はじめ」から40秒）があるまでに技を完了しなければならない
- ・ 各選手の試技は、審判の選手が「成功」及び「失敗」を判定した瞬間に完了する
- ・ 「はじめ」の合図の前に試技を行なった場合、その試技は失敗とする
- ・ 「はじめ」の合図から15秒以内に試技を開始しなかった場合、その試技は失敗とする

- ・ 「それまで」の合図までに完了しない場合、その試技は失敗とする
- ・ 「それまで」の合図と、審判の判定が同時であった場合、審判の判定を優先する
- ・ 「それまで」の合図は、全員の試技が40秒以内に完了した場合は行なわない
- ・ 試技が別の選手の試技により妨害された場合、やり直しを求めることができる（挙手により主審・副審・大会スタッフに合図を行うこと。勝手にやり直さないこと）
- ・ 予選得点が同点の場合は、以下の方法に基づいて順位を決定する
 - （1）各種目の1回目の合計得点が高い人が位とする
 - （2）Iにおいて同点の場合は同順位とする

《決勝・トーナメント戦》

- ・ 得点順位の高い上位8名が決勝トーナメントに進出。
- ・ 予選順位の上位から順にくじ引きを行ない、トーナメント表の位置を決める（同順位の場合、氏名の順とする）
- ・ 先攻後攻については、トーナメント表の左側の選手を先攻とする
- ・ 選技は、各クラス規定の①～⑫の種目からくじ引きで決める
- ・ 1回戦と準決勝戦については、3本勝負（2本先取勝ち）
- ・ 決勝戦については、5本勝負（3本先取勝ち）
- ・ 各試合、0対0、1対1、2対2の同点の場合「タイム競技B」で勝負を決める
- ・ 規定の本数を勝負しても勝負が決まらない場合、タイム競技Bで勝負を行なう
- ・ 主審の「はじめ」のコールの後、15秒以内に試技を開始すること
- ・ 主審の「はじめ」のコールの後、40秒以内に試技を完了すること
- ・ 上記2項目に違反した場合、その試技は失敗とする
- ・ くじとトーナメント表の配置については、当日発表する

《表彰》

- ・ 上位入賞者「優勝者」「準優勝者」「第3位」までとする。

《その他》

- ・ けん玉(予備も含む)、上履き(必要な場合)などが必要。
- ・ 当日の飛び入り参加や見学は自由です。
- ・

《連絡先》

この大会に関する質問、お問い合わせは下記まで。

NPO 法人 日本けん玉協会 関西総支部

矢野博幸 (TEL) 090-8533-8403 (E-Mail) 2009kendaman@gmail.com

けん玉道関西グランプリ大会選技

- ① 二回転飛行機
- ② つるし一回転飛行機～はねけん
- ③ うぐいすの谷渡り
- ④ つるし一回転灯台～とんぼ返り
- ⑤ 宇宙一周～地球まわし
- ⑥ ろうそく返し
- ⑦ 二回転灯台
- ⑧ 宇宙遊泳
- ⑨ すべり止め極意
- ⑩ 円月殺法
- ⑪ (変動種目1) 銀河系一周
- ⑫ (変動種目2) ふりけんつむじ風

☆技の説明（詳しくはルール解説を確認すること）

ろうそく返し

ろうそく(前ふりでもうらふりでもよい)を完成させ、そこからけん玉全部を空中に上げてけんをつかみ、玉をけんにさす技。

宇宙遊泳

けんを持って振りながら空中に投げ上げ、けん玉を空中で1回転させて玉をつかみ、そこから飛行機を行なう技。

円月殺法

けんを持って振りながら空中に投げ上げ、けん玉を空中で1回転させてけんをつかみ、そこからふりけんを行なう技。

変動種目1・変動種目2

けん玉通信で発表される「第33回全日本けん玉道選手権大会」の変動種目と同一の技を採用する。